

居宅介護サービスセンター ふる里

介護保険について、介護保険の申請代行、ケアプラン作成、介護サービスの紹介・支援など行い、介護全般の相談役であるケアマネージャー(介護支援専門員)が皆様の心配事を専門的な立場で、安心した生活を送っていただく方向で解決いたします。業務に関する手数料や、ご利用に係る料金は**無料**です。24時間サービス体制をとっていますので、介護・福祉のアドバイザーとしてご家族の身近に置いてください。



九月の行事予定

◆ふる里 9月行事 『ふる里敬老感謝週間』
9月20日(火)・21日(水)・22日(木)

- ◆生花教室 ~齊藤マサミ先生~ 5日(月)・23日(金)
- ◆書道教室 ~中村朱実先生~ 19日(月)
- ◆おはなしの部屋~鐘ヶ江先生他~ 29日(土)
※1 ふる里おはなしの部屋の時は、**午前中入浴**となりますので、皆様のご協力を宜しくお願いします。
- ◆押し花教室 ~中村壽美子先生~ 30日(火)
- ◆麻雀・将棋・囲碁 … 毎週水曜日午後
(7日、14日、21日、28日予定)



~8月の趣味活動の作品~



今年も9月になり少しずつ涼しくなってきました。屋間はまだ暑く汗も出てきますが、朝と夜は涼しい風が吹き心地よい時もあります。学生さん達も夏休みが終って早朝や夕方に楽しそうに話しながら登下校する姿が見え始めてきました。今年の台風は少ないかなと思っていると、二百十日の頃に、台風11号という勢力の強いものが発生しました。その影響なのか月初めはゲリラ豪雨のような雨に見舞われました。二百二十日も心配です。お互い注意したいものです。 編集後記 田口 真一

令和4年9月5日発行

ふる里からの
『ふくろうだより』
9月号

今年の指針
“常に”

HP検索: [ライオンサービスセンターふる里](#)

あかるく やわらかく やさしく
社会福祉法人 福明会
デイサービスセンター ふる里

長崎県 大村市 鬼橋町 1416番地
TEL (0957) 27-4500
FAX (0957) 27-4501

『“あなたの笑顔でみんなが幸せ”』

全国高等学校野球選手権大会は、“**仙台育英高校**”と“**下関国際高校**”の決勝戦で見事、“**仙台育英高校**”が全国制覇、東北勢として初優勝しました。両校とも大変な話題でした。私はもちろん“**下関国際高校**”を応援していました。両校の対戦が決まってから「104年間の大会以来初めて東北地方に優勝旗が『白河の関』を渡るか」がキーワードになりました。『白河の関』は、奈良時代から平安時代にかけて機能していた国境の関で「みちのくの玄関口」と言われる所ですが、このキーワードが今回の高校野球への興味をさらに大きくしました。実際に“**仙台育英高校**”が優勝した時の東北地方6県のみなさんの歓喜と興奮の映像が多く、11年前の東日本大震災、今年の集中豪雨と自然災害に苦しめられている気持ちを一気に晴らしてくれたような気がしました。未だ災害の状況は変わっていませんが、“**仙台育英高校**”の優勝で、さらに東北を盛り上げようとの機運が高まったことでしょう。今回の大会を振り返ってみて、選手の試合に対するフェアプレイの精神に私自身も感動し、喜びを感じました。コロナ禍で大会の参加する中の4校に新型コロナウイルスの集団感染が発生。大会運営者は、その為に回復までの期間をできる限り確保するなどの配慮をされました。今回の大会は、大変な状況下でしたが見ごたえのある、感動多き全国高等学校野球選手権大会でした。

さて、ふる里が一年間の中で最も重要としている催し事の月になりました。『敬老の日』です。コロナ禍で医療機関を中心に福祉施設関係の職員も高齢者の命を守ろうと頑張っています。先日、入居者の方の状態が急変し、熱、酸素の状態も悪く、血圧その他の数値に異常が生じました。嘱託医の先生に状態を報告し、救急搬送との指示を受け救急車の要請、病院に連絡しました。多分コロナ禍だからでしょう、どこの病院も受け付けてはもらえず、翌朝まで必死になって職員一丸となって看病しました。翌日も状態は変わらなかったため嘱託医の先生からも病院に要請して頂きやっとのことで受け入れて頂きました。今回のことで、高齢者福祉施設の役割を考えてみたときに、やはり、“生活力を高め、生活の喜びを味わい、長生きしたいという意識を持って頂くような施設であらなければならないところが、高齢者福祉施設”と思います。緊急搬送の時は、病院に受け入れていただき一日も早く返していただき充実した生活をさせて欲しいと思いました。熱が下がって、“**笑顔**”が出てお話ができるようになったA様、“**笑顔**”が見れた時に周りにいた職員の表情はとても素敵な“**笑顔**”でした。A様の“**笑顔**”の偉大さを強く感じました。それで、今年の“ふる里敬老感謝週間”に贈るふる里全職員からの言葉は、『あなたの笑顔で みんなが幸せ♡』としました。笑顔あふれる生活が毎日続きますように願ってやみません。敬老の日おめでとうございます。 センター長 森 隆敏

8月行事



8月行事は、『おひさま☆クイズ大会!』。“楽しいクイズ問題で暑さを吹き飛ばそう!”というテーマで行いました。2年前にクイズ大会を行って以来の開催となります。クイズ問題は2~4択問題と、○×問題、並び替え問題など様々な発問形式で「夏!」にちなんだ問題を出題しました。利用者と職員合同で6グループに分かれ、大画面に映し出された問題を3分間の間で話し合い、答えを1つ選びます。その答えを各グループごとにホワイトボードへと記入し、一斉にそのホワイトボードを前に並べてどの正解の答えを選んだかを確認し、画面に表示される正解の答えをワクワクしながら待ちます。正解したときは「やったー!!」と歓声が、不正解でも「あー」様々な声があがりとても盛り上がりました。そして正解したグループには“ひまわりちゃんポイント”が与えられ、“ひまわりちゃんポイント”の数が多いグループが優勝となります! 優勝景品があり、優勝したグループには“夏ピッタリ!ひんやりグッズ”が贈呈されました。3日間ともクイズでしたが毎日違う内容で、旬の野菜や、果物、金魚に花火!そして海など夏に関する内容の問題が盛りだくさんでした。難しい問題もありましたが、「勉強になった!」「たくさん笑った」などと、嬉しい感想も頂きました! 来月はいよいよ9月敬老の日の行事です。楽しい計画をたてていますので楽しみにお待ち下さい!

踊って答えて! 盛り上がり!



月行事はテーマが“楽しいクイズ問題で暑さを吹き飛ばそう!”ということで、担当職員のお二人はカラフルな衣装を身にまとい、楽しい音楽に合わせて踊って登場されました。それにつられて利用者様も手拍子を!とてもノリノリなスタートとなりました。各グループから出た答えは、各グループの職員が解答ボードを持って前に出てきますが、音楽に合わせて、お尻を振って踊ったりなど、利用者の方の待ち時間を楽しませてくれました。

行事担当 三重 亜津沙、坂上 希代美

「夏に関する問題も盛り沢山!」



Q1
日本で一番うちわを生産している都道府県は?

① 京都府
② 滋賀県
③ 香川県

正解は...
③番 香川県

Q3
夏の旬のトマト。夜食べたほうが、栄養の吸収率が高い。

○か×

正解は...
× (朝がよい)

「皆さんは解りましたか?」



ラーメンにお好み焼き!そして焼きそば!



言方問ボランティア

今回のおはなしの部屋は「うちのねこ」と「お化けの真夏日」、「キャベツくん」の3話でした。1話目の「うちのねこ」は、野良猫が家猫になるまでのお話で、最初はソファの下に隠れて出てこなかったり噛みついたり、ひっかいたりしていた猫が、ゆっくりゆっくりと新しい環境慣れていきます。2話目は「お化けの真夏日」は、怖いイメージのお化けが、井戸で冷やしたスイカを食べたり、お風呂で汗を流したり、花火を見たりなど。昔の日本のなつの過ごし方が描かれています。最後は「キャベツくん」は、主人公のキャベツくんが道を歩いていると道の前から「ブタヤマさん」が歩いてきます。お腹がとてもすいていたため「ブタヤマさん」はキャベツくんを食べようとして、その時キャベツくんは慌てずに言いました。「僕を食べるとキャベツになるよ」と。すると鼻がキャベツになった「ブタヤマさん」の雲が浮かんできます。さらに他の動物がキャベツ君を食べるとどうなるのか聞くとその動物がキャベツになった雲がどんどん出てきます。とてもユニークでおもしろい物語となっています。今回もおもしろいお話を有難うございました。

